

議会報告会における市民からの質問等（意見・要望を含む）に対する処理経過表

※ 市の執行機関に回答を求めるもの（実施要綱第15条第1項第2号に基づく処理）

No.	開催地区	回答を保留した事項		処理内容	市からの回答
		市民からの質問等の内容	議員の対応状況		
1	勿来	先日の勿来行政嘱託員連合役員会の中で質問があった回覧板の話だが、市の内容についてチラシ等を入れて配るには現在の回覧板では貧弱である。月何回も配布があり、配布物も多くまた、回覧板で広報「いわき」なども配るため、その量は多すぎるくらいである。そこで、自分の組では組費などでバッグを購入しそれを用途別に分けて使っている。 市の予算で配布物入れバッグ購入の手当てをお願いしたい。	これについては、議会報告会の趣旨との関連性からこの場での答弁は難しく、後日報告することです。了解した。	7月14日（火）に勿来市民会館で開催された第3班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。	市では、「広報いわき」や市政に関する周知文書の配布・回覧など、行政嘱託区内の隣組長や班長の活動にかかる事務費を毎年度、各行政嘱託区に対して支給しているところ。配布物入れバッグの購入につきましては、当該事務費により対応いたしますようお願いいたします。 【隣組長活動事務費】 ○支給額(年額):400円×世帯数 ○支給時期:毎年度3月末
2	勿来	地域でAED講習があるが、集会所単位では予算がなく、研修のためのAEDが準備できないのが現状である。 訓練実施のために、このようなものに市の補助はできないのか。	これについては、あらためて報告することで了解した。	7月14日（火）に勿来市民会館で開催された第3班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。	AED（講習用AEDも含む）設置につきましての市の補助制度はありませんが、AED講習会につきましては、市民の皆様からの要請に応じ、各消防署所の講習用AEDを用いて随時開催しておりますのでお問合わせください。
3	勿来	双葉地区などからの避難者が多数住んでいる地区内では、交通量の増加から路面状況の悪いところが見受けられるが、それについて国などから予算措置は行われているのか。 また、この件について市は国に対して要望しているのか。	避難者居住区に関連する復興道路整備やその他生活道路については予算化されており実行しているが、詳しくは精査して回答する。	7月14日（火）に勿来市民会館で開催された第3班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。	震災の影響による沈下や経年による劣化により路面状況が悪いところについては、路面状況及び交通状況などを見極めながら、市道の適正な維持管理に努めて参ります。 なお、避難者受け入れ経費の財政措置につきましては、特別交付税で措置されております。
4	常磐	国道6号線と一の坪交差点の渋滞解消に向けて、堀坂トンネルの新設工事が始まるようだが、常磐湯本地区の陸橋工事が長期間となっているが見通しはどうなっているのか。	台山水野谷町線の陸橋だと思いますが、県の事業となっており、詳細はわかりませんが、市の土木部も無関係ではありませんので、調べまして、後日ご回答を申し上げます。	7月13日（月）に常磐公民館で開催された第4班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。	県が行っている湯本跨線橋架替工事につきましては、平成27年度末までに新設橋梁部の供用を図る予定であります。なお、平成28年度から旧橋撤去や国道6号の付替え工事を進め、平成29年度末の事業完了を目指すとのこととあります。

議会報告会における市民からの質問等（意見・要望を含む）に対する処理経過表

※ 市の執行機関に回答を求めるもの（実施要綱第15条第1項第2号に基づく処理）

No.	開催地区	回答を保留した事項		処理内容	市からの回答
		市民からの質問等の内容	議員の対応状況		
5	常磐	<p>湯ノ岳山麓をサークル活動として年3回清掃活動などの奉仕作業を実施している。過去の記録によれば、展望台があり360°のパノラマ展望が楽しめました。</p> <p>年齢的なものもあり、なかなか奉仕作業もできないため、行政で管理していただき湯ノ岳山麓を観光事業のひとつとして整備してもらいたい。</p>	<p>日頃の活動に敬意を表します。いま、即答はできませんので、持ち帰り検討させていただきます。</p>	<p>7月13日（月）に常磐公民館で開催された第4班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>サークル活動として、清掃活動を行っていただき大変ありがとうございます。湯ノ岳山頂までは湯ノ岳パノラマラインとよばれるドライブコースがあり、車でも簡単に登ることができる市民の憩いの場所です。</p> <p>また、中腹にある丸山公園は、遊具施設や小動物がいる動物園があり、家族連れで賑わっております。このようなことから、湯ノ岳は、市民の憩いの場としての機能を有しているものの、新たな観光地としての魅力を引き出すためには、その範囲が広く、保安林等の制限もあることから、観光事業としての整備は難しいものと考えております。</p>
6	常磐	<p>5月に常磐支所長には話している内容で、まだ具体的な回答はもらっていないのですが、総合磐城共立病院の新病院建設工事が始まっていますが、是非、新病院の玄関先に路線バスの停留場を整備してもらいたい。</p> <p>現在は6号国道の向い側にあり、道路横断に危険を要している。</p>	<p>バスの件については、なんとか実現できるように持ち帰って検討したいと思います。</p>	<p>7月13日（月）に常磐公民館で開催された第4班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>現在の共立病院は、進入路や玄関の入口付近が狭隘であることから、バスの乗入れができず、また、タクシーの待機スペースも十分に確保できない状況にあります。</p> <p>新病院の建設にあたりましては、こうした状況を解消し、バスやタクシーなどを利用される方々の利便性を向上を図るため、用地確保に向けた取組みや路線バスの敷地内乗入れに向けた関係機関との協議を行うなど、新たな進入路やバス、タクシーなどの乗り降りに対応した施設・設備の整備に向けた取組みを進めているところであります。</p>
7	常磐	<p>毎年隣組自治会で組費を集金しているが、緑の羽根などの募金にとられてしまい、自治会活動がなかなかできない。また、行政は緑の羽根などの募金を徴収するが、行政側のその窓口がはっきりしていない。</p> <p>募金もそうだが、税金も支所やコンビニで支払えるようにしてもらいたい。</p> <p>加えて、だんだん高齢化となっているため、組費を値上げすることもできず、自治会を辞めれば回覧板も回らなくなり、ゴミの収集問題など地域のコミュニケーションが悪くなるなどの悪循環になっている。なんとかならないものか。</p>	<p>自治会の組費の件ですが、隣組や自治会は任意の団体であり、行政がそこに関わることは基本的に難しい問題です。</p> <p>なお、緑の羽根の募金などが、組費や隣組の決め事などに影響を及ぼしているとするれば、難しい課題ではありますが、持ち帰って検討したいと思います。</p>	<p>7月13日（月）に常磐公民館で開催された第4班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>市は「緑の募金」や「社会を明るくする運動」協賛金募金などについて、各募金等の趣旨や内容などを踏まえ、その社会性や公益性を判断した上で、行政囑託員の皆さんを通じ、お願いしているところであります。</p> <p>各自治会におかれましても、その趣旨に御理解を賜り、募金に賛同いただける範囲で、引き続き、御協力をお願いいたします。</p> <p>また、市税等につきましては、金融機関等や本庁・各支所及び税務事務所に加え、平成21年4月よりコンビニでも支払うことができるようになっております。</p>

議会報告会における市民からの質問等（意見・要望を含む）に対する処理経過表

※ 市の執行機関に回答を求めるもの（実施要綱第15条第1項第2号に基づく処理）

No.	開催地区	回答を保留した事項		処理内容	市からの回答
		市民からの質問等の内容	議員の対応状況		
8	四倉	<p>四倉では、双葉郡避難者のための仮設住宅、市の災害公営住宅が建設されており、以前から周辺の交通事情の悪化が懸念され、その対応策を市に求めてきた。また県の復興公営住宅の建設も予定されており、周辺における交通事情の悪化の解消を求め、要望書を提出し求めてきた経緯がある。</p> <p>今回の報告会では、2件の復興道路整備事業について報告がなされたが、四倉地区においてもぜひこのような事業で対応していただきたいと考えるがどうか。</p>	<p>四倉地区の現状を改めて市当局に報告するとともに、どのような対応が考えられるのか確認し報告するとの回答がなされた。</p>	<p>7月16日（木）に四倉公民館で開催された第6班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>市といたしましても、市道上仁井田・戸田線の整備が必要と考えており、そのためには、土地所有者の協力が不可欠なことから、まずは、その意向確認を進めております。</p>
9	四倉	<p>道路事情に関連して、作業員等の車両による交通量が増加しており、通勤や通学において危険な状況が発生している地区もあるが、そのような状況を改善していただく事は出来ないか要望がなされた。</p>	<p>現状を担当当局に地区の要望として改めて報告させていただいたうえで、どのような対応が可能であるか、報告させていただく事で了解を得た。</p>	<p>7月16日（木）に四倉公民館で開催された第6班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>原発事故に関連する交通量増加の対策として、東京電力㈱や環境省、警察、道路管理者等の関係機関による渋滞対策検討会を開催し、時差出勤や乗合バスによる通勤に加え、除染作業員の現場近くへの宿舍の設置など、交通状況改善に向けて、取り組んでいるところです。また、常磐道の全線開通に加え、市北部地区の渋滞緩和となる国道6号久之浜バイパスの整備も進められており、さらに、特に事故等の危険性が高いとされる四倉町細谷地区の国道6号交差点においても、右折レーン設置による交差点改良も進められているところでもあります。</p> <p>今後は、これらの整備促進などが図られるよう市としても引き続き取り組み、渋滞緩和に努めて参りたいと考えております。</p>
10	小川	<p>公園の遊具で放射線量が高い場所もある。</p> <p>遊具のペンキの塗り替えだけでも効果があると思うが、除染等の対応がなされていない。</p>	<p>砂場等は土の入れ替えを行っているが、遊具の方は担当課に確認する。</p>	<p>7月12日（日）に小川公民館で開催された第2班議会報告会において、市民から左記のとおり質問等がありましたので、8月31日付で市に回答を求めました。</p>	<p>公園の除染につきましては、これまで事前のモニタリング結果を基に、基準値である0.23μSr/h以上の公園につきましては、環境省の「除染関係ガイドライン」に基づく手法（堆積物除去、表土除去、遊具の洗浄等）により、必要な除染を行い線量低減を図ってきたところではありますが、遊具等で放射線量が高い場所がある場合には、市において改めてモニタリングを実施し、対応を検討いたしますので、お手数ですが、公園名、測定が必要な場所等について、市公園緑地課までご連絡くださいますようお願いいたします。</p>